



2005年3月期中間期
2005年3月期通期

連結業績概要
連結業績予想

常務執行役員 企画・業務本部長
男澤 一郎



2005年3月期中間期 連結業績概要



連結業績概要

(単位：億円)

	2003年9月 中間期実績	2004年9月		
		中間期 実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
売上高	461	450	11	2.3 %
営業利益	74	95	21	28.2 %
経常利益	66	95	29	43.8 %
当期純利益	30	48	18	61.5 %



連結業績概要:2004年1Q決算発表時(7/29)予想との差異

(単位:億円)

	2004年9月				
	期初 予想	1Q決算時 予想	実績	対1Q決算時 増減額	対1Q決算時 増減率
売上高	432	451	450	1	0.0%
営業利益	65	84	95	11	13.6%
経常利益	64	78	95	17	22.2%
当期純利益	35	40	48	8	22.0%



販売部門別 売上高 / 海外売上高

販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2004年9月					
	国内		海外		合計	
	売上高	対前中間期 増減率	売上高	対前中間期 増減率	売上高	対前中間期 増減率
医療用医薬品	369.6	2.8 %	36.3	32.9 %	406.0	1.9 %
眼科薬	326.8	2.7 %	35.4	33.7 %	362.3	2.5 %
抗リウマチ薬	41.5	4.4 %	0.6	-	42.1	4.8 %
その他医薬品	1.2	14.1 %	0.2	-	1.5	12.5 %
一般用医薬品	25.8	17.7 %	0.0	-	25.9	17.6 %
医療機器	4.1	9.2 %	0.1	-	4.3	7.7 %
その他	3.1	50.8 %	11.3	22.3 %	14.5	31.0 %
合計	402.8	2.6 %	48.0	30.5 %	450.8	2.3 %

海外売上高

(単位：億円)

	2003年9月 中間期実績	2004年9月		
		中間期実績	対前中間期 増減額	対前中間期 増減率
北米	34.4	8.5	25.9	75.1 %
欧州	21.3	23.6	2.3	10.8 %
その他	13.2	15.7	2.5	18.7 %
合計	69.0	48.0	21.0	30.5 %



連結売上高:増減要因

03/ 中間期
売上高
461.5億円

10.7億円

04/ 中間期
売上高
450.8億円

国内 +10.4億円

[増収要因]

- + 医療用眼科薬 + 8.6億円
うち薬価の影響 11.1億円
- + 抗リウマチ + 1.8億円
うち薬価の影響 1.3億円
- + 一般用医薬品 + 3.9億円

[減収要因]

- + その他 3.9億円

海外 21.1億円

[減収要因]

- + 米国 25.9億円

[増収要因]

- + 欧州 + 2.3億円
- + アジア他 + 2.4億円

国内医療用眼科薬

- + 抗菌 0.9億円
- + 角膜 + 6.2億円
- + 緑内障 + 0.2億円
- + アレルギー + 3.8億円
- + その他 0.7億円

米国

- + 医療用眼科薬 23.3億円
- + 受託生産 2.6億円



損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2003年9月	2004年9月		主な増減要因
	中間期実績	中間期実績	対前中間期増減額	
売上高	461	450	11	
売上原価	158	163	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米国販売提携の影響 (+0.5ppt) ・ 国内薬価改定の影響 (+0.7ppt) ・ 品目構成の変化 (+1.3ppt) ・ 操業度の上昇 (0.6ppt) ・ コスト合理化 (0.3ppt)
(対売上高比率)	34.4%	36.2%	1.8 ppt	
販売費・一般管理費	228	192	36	
(対売上高比率)	49.5%	42.6%	6.9 ppt	
研究開発費を除く販管費	165	133	32	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米国 販売費等減少 (27億円) ・ 営業オフィス改革 (2億円) ・ 国内 販促費減少 (3億円)
(対売上高比率)	35.9%	29.6%	6.3 ppt	
研究開発費	62	58	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器 (2億円)
(対売上高比率)	13.5%	13.0%	0.5 ppt	
営業利益	74	95	21	
(対売上高比率)	16.1%	21.2%	5.0 ppt	



損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2003年9月	2004年9月		主要項目および主な増減要因
	中間期実績	中間期実績	対前中間期 増減	
営業外収支	8	0	8	
営業外収益	4	4	0	
営業外支出	12	4	8	[03/9] 為替差損 (6億円) 支払利息 (2億円) [04/9] 支払利息 (1億円)
経常利益	66	95	29	
特別損益	6	12	6	
特別利益	4	3	1	[03/9] 投資有価証券売却益 (4億円) [04/9] 固定資産処分益 (3億円)
特別損失	10	15	5	[03/9] キャリア開発支援制度による退職金 (7億円) 関係会社整理損 (3億円) [04/9] 減損損失 (固定資産評価損等) (8億円) 米国事業構造改善関係費 (5億円)
税引前当期純利益	60	83	23	
法人税等	30	34	4	[04/9] 国内増益
当期純利益	30	48	18	



所在地別セグメント情報

【売上高】

(単位：億円)

	2003年9月 中間時実績	2004年9月	
		中間時実績	対前中間期 増減額
日本	404	416	12
欧州	49	30	19
うち欧州	22	25	3
うち米国	26	5	21
その他 1	8	3	5
合計	461	450	11

【営業利益】

(単位：億円)

	2003年9月 中間時実績	2004年9月	
		中間時実績	対前中間期 増減額
日本	103	110	7
欧州	12	0	12
うち欧州	2	2	0
うち米国	10	2	12
その他 1	1	3	2
消去	13	11	2
合計	74	95	21

1 その他地域はアメリカ、台湾、韓国であり、主な売上高と費用は下記の通りです

売上高：合成抗菌点耳薬の受託製造、費用：医療用具の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



貸借対照表

(単位：億円)

	2004年3月末		2004年9月末		
	実績	構成比	実績	構成比	増減額
流動資産	912	60.7%	899	61.1%	13
固定資産	590	39.3%	572	38.9%	17
資産合計	1,502	100.0%	1,471	100.0%	30
流動負債	271	18.1%	220	15.0%	51
固定負債	195	13.0%	197	13.4%	2
負債合計	467	31.1%	418	28.4%	49
資本合計	1,034	68.9%	1,053	71.6%	18
負債資本合計	1,502	100.0%	1,471	100.0%	30

【主要変動科目】

流動資産：現預金 5億円、受取手形及び売掛金 +9億円
 たな卸資産 12億円、繰延税金資産 4億円

固定資産：〔増加要因〕固定資産の取得 +10億円
 (工場設備 6億円、研究開発用機器 1億円、その他情報関連機器等)
 〔減少要因〕既存設備の減価償却による減少 18億円、減損処理 8億円

流動負債：未払法人税等 49億円

資本：〔増加要因〕 中間(当期)純利益 +51億円
 〔減少要因〕 配当金 26億円
 〔差引〕 利益剰余金 +25億円



キャッシュ・フロー計算書 要約

(単位：億円)

	2004年9月 中間期実績	主要項目
現金等 期首残高	414	
現金等 増減額	11	
営業活動による キャッシュ・フロー	36	<ul style="list-style-type: none"> ・税金等調整前中間純利益 83 ・減価償却費 21 ・売上債権の増加 9 ・たな卸資産の減少 11 ・減損損失(非資金項目) 8 ・法人税等の支払額 81
投資活動による キャッシュ・フロー	20	<ul style="list-style-type: none"> ・定期預金の預入(払戻)による支出(収入)差引 4 ・固定資産の取得(売却)による支出(収入)差引 6 ・有価証券及び投資有価証券の取得(売却)による支出(収入)差引 19
財務活動による キャッシュ・フロー	28	<ul style="list-style-type: none"> ・長期借入金の返済 2 ・配当金の支払額 26
現金等 期末残高	402	

(注) 上記「現金等」には現金同等物を含んでいるため、貸借対照表の現金・預金とは一致しません



設備投資額/減価償却費/リース料

(単位:億円)

	2003年9月	2004年9月	
	中間期実績	中間期実績	対前中間期 増減額
設備投資額	17	10	7
減価償却費	18	18	0
リース料	3	4	1

設備投資 2004年中間期 主要項目

- ・国内外工場設備、研究開発用機器の更新等



2005年3月期 連結業績予想



連結業績通期予想

(単位：億円)

	2004年3月期 実績	2005年3月期				
		上期 実績	下期 予想	通期 予想	対前期 増減額	対前期 増減率
売上高	898	450	454	905	7	0.7 %
営業利益	145	95	71	167	22	15.0 %
経常利益	157	95	71	167	10	5.8 %
当期純利益	63	48	40	89	26	40.8 %



連結業績通期予想：2004年1Q決算発表時(7/29)予想との差異

(単位：億円)

	2005年3月期				
	期初 予想	1Q決算時 予想	通期 予想	対1Q決算時 増減額	対1Q決算時 増減率
売上高	860	908	905	3	0.3%
営業利益	140	160	167	7	4.4%
経常利益	138	153	167	14	9.2%
当期純利益	80	87	89	2	2.3%



販売部門別 売上高 / 海外売上高予想

販売部門別 売上高

(単位：億円)

	2005年3月期					
	国内		海外		合計	
	売上高	対前期 増減率	売上高	対前期 増減率	売上高	対前期 増減率
医療用医薬品	753.1	6.3 %	67.9	26.1 %	821.1	2.6 %
眼科薬	668.3	6.6 %	66.3	26.5 %	734.7	2.4 %
抗リウマチ薬	82.3	4.7 %	1.0	-	83.4	4.7 %
その他医薬品	2.4	14.2 %	0.5	-	3.0	13.5 %
一般用医薬品	52.0	11.7 %	0.1	-	52.2	11.7 %
医療機器	7.9	8.9 %	0.3	-	8.3	9.2 %
その他	5.4	48.9 %	17.9	42.9 %	23.4	44.4 %
合計	818.6	5.7 %	86.3	30.3 %	905.0	0.7 %

海外売上高

(単位：億円)

	2004年3月期	2005年3月期		
	実績	予想	対前期 増減額	対前期 増減率
北米	58.1	15.2	42.9	73.8 %
欧州	43.7	46.3	2.6	6.0 %
その他	21.9	24.7	2.8	12.8 %
合計	123.8	86.3	37.5	30.3 %



連結売上高:増減要因

04/3月期
実績売上高
898.6億円

+6.4億円

05/3月期
予想売上高
905.0億円

国内 +43.9億円

[増収要因]

- + 医療用眼科薬 + 41.2億円
うち薬価の影響 21.5億円
- + 抗リウマチ + 3.7億円
うち薬価の影響 2.4億円
- + 一般用医薬品 + 5.4億円

[減収要因]

- + その他 6.4億円

国内医療用眼科薬

- + 抗菌 6.7億円
- + 角膜 + 10.3億円
- + 緑内障 + 25.8億円
うち、レスキュラ + 26.7億円
- + アレルギー + 12.0億円
- + その他 0.2億円

海外 37.5億円

[減収要因]

- + 米国 42.9億円

[増収要因]

- + 欧州 + 2.6億円
- + アジア他 + 2.9億円

米国

- + 医療用眼科薬 31.9億円
- + 受託製造 11.0億円



損益計算書 要約差異 (1)

(単位：億円)

	2004年3月期	2005年3月期		主な増減要因
	実績	予想	対前期増減額	
売上高	898	905	7	
売上原価 (対売上高比率)	318 35.4%	327 36.1%	9 0.7 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米国販売提携の影響 (+0.5ppt) ・ 国内薬価改定の影響 (+0.4ppt) ・ 品目構成の変化 (+1.3ppt) ・ 操業度の上昇 (1.0ppt) ・ コスト合理化 (0.3ppt)
販売費・一般管理費 (対売上高比率)	434 48.4%	411 45.4%	23 3.0 ppt	
研究開発費を除く販管費 (対売上高比率)	316 35.2%	277 30.6%	39 4.6 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米国 販売費等減少 (46億円) ・ 営業オフィス改革 (6億円) ・ 国内 販売費増加 (+10億円)
研究開発費 (対売上高比率)	118 13.2%	134 14.8%	16 1.6 ppt	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑内障関連 (+7億円) <ul style="list-style-type: none"> < 臨床関連+5億円、前臨床関連+2億円 > ・ 網膜関連 (+1億円) ・ リウマチ関連 (+6億円)
営業利益 (対売上高比率)	145 16.2%	167 18.5%	22 2.3 ppt	



損益計算書 要約差異 (2)

(単位：億円)

	2004年3月期	2005年3月期		主要項目および主な増減要因
	実績	予想	対前期増減	
営業外収支	12	0	12	
営業外収益	29	7	22	〔04/3〕簡保満期返戻金（17億円） チオラ錠製造承認継承代（2億円） 〔05/3〕受取利息等（3億円） 簡保満期返戻金（1億円）
営業外支出	16	7	9	〔04/3〕為替差益（5億円） 支払利息（4億円） 〔05/3〕支払利息（1億円）
経常利益	157	167	10	
特別損益	19	16	3	
特別利益	6	5	1	〔04/3〕投資有価証券売却益（6億円） 〔05/3〕固定資産処分益（3億円）
特別損失	26	21	5	〔04/3〕関係会社整理損（8億円） キャリア開発支援制度による退職金（8億円） 米国事業構造改善費（3億円） 〔05/3〕減損損失（固定資産評価損等）（8億円） 米国事業構造改善関係費（5億円） 退職給付制度改定特別損失（4億円）
税引前当期純利益	137	151	14	
法人税等	74	62	12	
当期純利益	63	89	26	



所在地別セグメント情報

【売上高】

(単位：億円)

	2004年3月 実績	2005年3月	
		予想	対前期 増減額
日本	793	839	46
欧州	88	61	27
うち欧州	46	49	3
うち米国	42	12	30
その他 1	16	5	11
合計	898	905	7

【営業利益】

(単位：億円)

	2004年3月 実績	2005年3月	
		予想	対前期 増減額
日本	203	203	0
欧州	25	2	23
うち欧州	4	6	2
うち米国	21	4	25
その他 1	5	11	6
消去	26	23	3
合計	145	167	22

1 その他地域はアメリカ、台湾、韓国であり、主な売上高と費用は下記の通りです

売上高：合成抗菌点耳薬の受託製造、費用：医療用具の研究開発費

(注) 海外売上高(仕向地別売上高)と区分は異なります



設備投資額/減価償却費/リース料

(単位:億円)

	2004年3月	2005年3月	
	実績	予想	対前期増減額
設備投資額	28	22	6
減価償却費	39	37	2
リース料	7	10	3

設備投資 2005年3月期 主要項目

- ・国内外工場設備、研究開発用機器、情報技術関連機器の更新等

リース料 2005年3月期 増加要因

- ・新点眼容器「デンプルボトル」製造ライン稼動開始